

鳥羽志摩記者クラブ
加盟報道機関 各位

令和3年3月4日（木）

【照会先】 鳥羽市観光課 担当：村田

Tel 0599-25-1155 fax0599-25-1159

新型コロナウイルス感染症対策事業

宿泊者への「抗菌マスクケースとマスク」の無料配布

新型コロナウイルス感染症の拡大により、世界中に大きな混乱や変化をもたらし、一人ひとりが新しい生活様式に沿った行動が求められています。また、現在のところ三重県緊急警戒宣言は3月8日に解除の見込みであることと同時に春の行楽シーズンが訪れることから、人の往来が急増することが予想され、再び感染者の増加が懸念されます。そこで、鳥羽市では、感染対策を念頭に置いた観光振興を推進すべく、新しい生活に沿った旅の推進や旅行者へ感染対策の協力依頼を行うため、本市の宿泊者を対象に、感染対策用品として鳥羽市オリジナルデザインの抗菌マスクケースとマスクを配布します。また、抗菌マスクケースには市民の森公園（鳥羽市大明東町）の公園遊具「ガリバー」のデザインを施しています。ガリバーが登場する原作の小説「ガリバー旅行記」では、ガリバーが医者（船医）であったことにヒントを得て、ガリバー自身から感染対策を呼び掛けるような説明書きの文面となっており、旅行者の関心を引き、印象に残るような工夫を行っています（併せて、ガリバーが言葉を発しているような SNS を開始、別紙参照）。



つきましては、感染対策用品の配布開始にあたり、以下の通り概要をお知らせいたします。

●配布概要

配布開始基準日：令和3年3月8日（月）のチェックインから開始を予定

※宿泊施設によっては、配布基準日に休業している場合や社会情勢や経営方針等により配布開始時期が前後するなど施設によって異なる場合があります。

配布施設：市内宿泊施設約 120 施設（具体的な宿泊施設名は観光協会HP 3/5 頃掲載予定）

※健康福祉課「感染予防対策応援金」に申込を行っている宿泊施設

配布基準：宿泊客1組あたり1セット配布を基本とする

配布総数：5万セット配布（各宿泊施設ごとに割り振られた配布数がなくなり次第終了、一律に配布終了を設定しない）

●配布物概要（セット内容の概要は以下①～③の通り、詳細は次ページ以降に掲載）

セット内容①～③	数量	備考
① 説明書き「ガリバーからの手紙」	1枚	表面：ガリバーからの手紙、裏面：鳥羽の地図
② 抗菌マスクケース。 （鳥羽オリジナルデザイン）	1枚	抗菌加工マスクケース（SIAA マーク印字）205mm ×110mm、ガリバーデザイン入り
③ 不織布マスク（3枚入り）	1set	大人普通サイズ 175mm×95mm

配布セット内容①～③

① 説明書き「ガリバーからの手紙」



鳥羽市大明東町の市民の森公園に設置されている「ガリバー」に着目し、メインビジュアルとして採用しています。原作の小説「ガリバー旅行記」では、ガリバーの職業は医者（船医）であることから、ガリバーから出された手紙という設定の中で、同封のマスクとマスクケースの配布と併せて感染対策を呼び掛ける内容となっています。ガリバーについての情報や過去の経緯については別紙をご覧ください。

そして、裏面には、ガリバー旅行記の原作をヒントにしたMAP「ガリバー旅行記 in とば」としてガリバー旅行記で登場する国を鳥羽の各地域や施設にあてはめて紹介しています。行き先が分散することによる感染対策と同時に市内周遊を促進する内容となっています。紹介している内容は以下の通りです。

小説で紹介される国など(小説内の国名)	鳥羽に当てはめた場所や施設	理由
巨人の国(プロブディナグ)	市民の森公園	大きなガリバーがいる場所としての紹介
航海に出発!	志摩マリンレジャー、伊勢湾フェリー、市営定期船	佐田浜周辺から乗船できる鳥羽ならではの船を紹介
不老不死の国(ラグナグ)	ミキモト真珠島、鳥羽水族館	長寿の石言葉の真珠や長生きの海の生物に着目
小人の国(リリパット)	市立海の博物館	展示の中で漁師や海女などのミニチュア展示
空の島(ラピュータ)	伊勢志摩スカイライン	朝熊山から眺める鳥羽の景色は空から見ているよう
海女の国(鳥羽オリジナルの国として設定)	鳥羽南部全体	海女が多く活躍する地域として紹介

② 抗菌マスクケース（鳥羽オリジナルデザイン）



抗菌マスクケース（厚さ 0.2mm、大きさ 205mm×110mm、抗菌加工 SIAA 印字あり）です。マスクを一時保管いただく際にご使用いただくマスク専用のケースです。

デザインは、鳥羽オリジナルデザインとなっており、鳥羽市在住アーティストおおたはるか氏の描いたガリバーが印刷（裏面は革靴）されています。

ガリバーと一緒に鳥羽の旅行を「ガリバー旅行記」のようにワクワクした気持ちで楽しんでいただきたいという思いを込めています。

③ 不織布マスク（3枚入り）



大人普通サイズの3層フィルター構造の不織布マスクが3枚入っています。サイズは 175mm×95mm、素材はポリプロピレン、ポリウレタン、ポリエステルです。

※外袋（大きさ：約横 147mm×247mm 縦）はチャック付きのため、マスクの保管用袋などとして使用可能です。

参考：ガリバーについて

◆ガリバーとは？ガリバーに着目した根拠

【①遊具としても被写体としても人気のガリバー】

ガリバーとは、鳥羽市民の森公園（鳥羽市大明東町）に設置されている高さ6 m×横幅1 2 mの大型の公園遊具のことです。ガリバーは、独特なルックスによるインパクトから遊具としての利用だけでなく、県外から写真撮影に訪れるなど被写体としても幅広い年齢層の市民や観光客に人気です。



【②SNSでの写真掲載やメディア等からの着目】

SNS サイト「Instagram」では「#ガリバー公園」で検索すると5 0 0件以上ヒット。また、昨年のNHK津放送局の開局8 0周年記念特別番組で「巨大ガリバーの謎に迫る！」として放送されました。旅行誌「東海じゃらん2 0 2 0年1 1月号」では、新しい生活様式を意識した「はじめてのひとり旅」という特集コーナーで唯一無二の被写体として三重県を代表する撮影スポットとして取り上げられるなど注目を集めています。

【③鳥羽中央公園を活かした賑わいづくり】

鳥羽市では昨年鳥羽市民体育館サブアリーナの完成をきっかけとして、今後市民の森公園を含めた鳥羽中央公園一体を活かした賑わい創出を行っていく方針です。



以上①～③のことから、ガリバーを誘客促進や市内周遊のきっかけとして活用しています。

◆ガリバーの過去やいきさつ

1 9 7 4年から1 9 9 6年にわたりかつて鳥羽湾に係留されていた元移民船で海洋パビリオン「鳥羽ぶらじる丸（約1 万トン）」の甲板に設置されていました（右写真：鳥羽ぶらじる丸パンフレット）。

1 9 8 5年に現在の市民の森公園に移転し、公園を訪れる市民や観光客に人気の遊具となっています。

個性的な歴史のあるガリバーであることから、鳥羽ぶらじる丸を知る元近隣住民や修学旅行で一度訪れた思い出のある県外の方にとっては、強い誘客のコンテンツのひとつになるポテンシャルを秘めています。



◆ガリバーに関する豆知識

- ・ガリバーは、アイルランド人のジョナサンスウィフト作の小説「ガリバー旅行記（1726年）」が原作。
- ・原作の中で、ガリバーはイギリス出身、職業は医者。名前はレミュエル・ガリバー。
- ・ガリバーが訪れる国は小人の国や巨人の国などほぼ架空の国ばかりですが、唯一実在する国として訪れるのが、日本だけです。

じわじわ人気上昇中のガリバーSNS

【ガリバーアカウント「@1084gulliver」でのSNSによる発信】

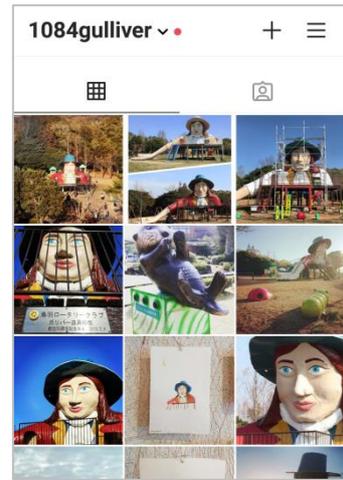
ガリバー自身が言葉を発するような投稿内容で、SNS（Instagram、Facebook、Twitter）にて発信中です。令和3年1月中旬から投稿を開始しています（参考：右写真はインスタグラムの画面）。

現在のフォロワー数は、3つのSNSの合計で3月3日現在375人です。（内訳は、Instagram 252人、Twitter 106人、Facebook 17人）

ガリバーというインパクトの強いビジュアルコンテンツを活用し、数あるSNSの投稿の中でもSNSユーザーの目に留まる、シェア・リツイートしたくなる投稿になるよう取り組んでいます。

ターゲットとしては2つを考えています。まず、旅行に慎重なユーザーに対しては、SNS上で鳥羽に興味や親しみを持つきっかけを創出することで、鳥羽のファンづくり、そして、将来的な誘客につなげます。そして、鳥羽へ訪れた観光客には、市内周遊のきっかけ、そして、旅行者自らのSNSでの発信を目指します。

各SNSのQRコードは以下の通りです。



< Instagram >



< Facebook >



< Twitter >

